

製品名: シンテニンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号:** AMRe87790

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:50-1:100,ICC/IF 1:50-1:200,FC 1:20-1:50,IP 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:32 kDa; Observed MW:32 kDa

抗原情報

遺伝子名	Syntenin
別名	ST1; MDA9; SYCL; MDA-9; TACIP18
遺伝子 ID	6386
SwissProt ID	O00560
免疫原	ヒトシンテニンの合成ペプチド

背景

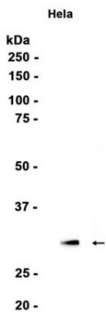
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、シンデカンを介したシグナル伝達を細胞骨格に結びつける分子として当初同定され

ました。シンテニンタンパク質は、様々な膜貫通タンパク質の細胞質 C 末端ドメインに結合する PDZ ドメインを縦列反復して含みます。このタンパク質は、細胞骨格と膜の組織化、細胞接着、タンパク質輸送、転写因子の活性化にも影響を及ぼす可能性があります。このタンパク質は主に膜結合型接着部と接着斑に局在しますが、小胞体や核にも存在します。選択的スプライシングによって、異なるアイソフォームをコードする複数の転写産物バリエーションが生じます。関連する偽遺伝子が複数の染色体上に同定されています。[RefSeq 提供、2017 年 1 月]

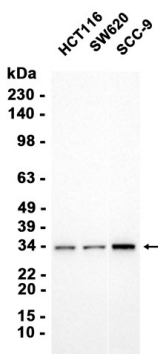
研究分野

-

画像データ



シンテニンウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。



AMRe87790 を 1:3000 で使用して、HCT116、SW620、SCC-9 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。